

いつか来る 「おひとりさま」を 生きるには



のんびり茶の間へ～ふれあい天童の活動から

子どもからお年寄りまでいろんな人が集い…



気兼ねなくサービスを受けるお年寄り

問い合わせ
糸島市人権政策課
☎(332)2075

ようこそ……生涯現役の場

子どもから高齢者までいろんな人が集い、くつろぐ、みんなの「のんびり茶の間」。ここは、誰かに会える場所、自分でいられる場所、そして感動を伝え合う場所。

人とかかわる中で育つ心をたいせつに、心と身体の健康づくりや「品格ある老い」をめざしてオープンします。

活動をモットーにしています。

ふれあい天童は
「お仕着せでない
金もうけでない
施しでもない」

人とつながる、心がつながる：地域でつながる
介護で困ったり、年を重ねて誰かの手助けが欲しいという人をたくさん見てきました。困ったとき、また手助けがほしいときには、気兼ねなく、安心してサービスを受けられる助け合いの会「ふれあい天童」を平成4年に設立し、活動を続けてきました。少子高齢化や核家族化、そして女性の社会進出などによつて社会の仕組みが変化しています。高齢者や病弱な家族を介護している人、また、どこの家庭でも、子どものみが变化しています。

介護で困ったり、年を重ねて誰かの手助けが欲しいという人をたくさん見てきました。困ったとき、また手助けがほしいときには、気兼ねなく、安心してサービスを受けられる助け合いの会「ふれあい天童」を平成4年に設立し、活動を続けてきました。少子高齢化や核家族化、そして女性の社会進出などによつて社会の仕組みが変化しています。高齢者や病弱な家族を介護している人、また、どこの家庭でも、子どものみが变化しています。

急病など、突然、日常生活に支障が生じ、応援をしてもらいたいときが起こります。「いざ、困ったとき」……気兼ねをしないで、必要とするサービスを受けられることができれば、安心な日常生活が生まれます。

「いざ、困ったとき」……気兼ねをしないで、必要とするサービスを受けられることができれば、安心な日常生活が生まれます。



講師の紹介

NPO法人
ふれあい天童理事長
加藤由紀子さん

昭和44年から15年間、山形県内で中学校の教諭。昭和55年から12年間、夫の両親と夫の叔父・叔母夫婦、実母を介護。平成4年から在宅福祉サービス団体設立。平成13年にNPOの法人格を取得。

糸島市人権・同和教育研究大会

開催日 8月28日(土) 入場料 無料

糸島市人権・同和教育研究大会は、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決のため、学校・地域・行政などから具体的な実践を発信し、交流を図ることによって、相互の連携を深めていくために開催しています。なお、平成21年度まで「糸島地区人権・同和教育研究大会」として、5回の開催をしてきました。

午前の部 特別講座・分科会

分科会名		報告レポート	報告者	会場	駐車場
特別講座	講座Ⅰ (手話通訳あり)	人の思いにふれ、心優しい子どもと地域をめざして～コミュニケーションの課題から～	糸島市内学校その他	伊都文化会館大ホール	①伊都文化会館前 ②人権センター ③前原小学校運動場
	講座Ⅱ (手話通訳あり)	『あいさつ』からはじめよう『人権のまちづくり』	糸島市人権・同和教育推進協議会怡土支部		
第1分科会 (就学前教育)		A君の健やかな成長を願って	泊保育所	人権センター	
第2分科会 (多文化共生と支援)		また、前原に帰ってきたいです！	前原小学校	前原公民館	
第3分科会 (学力保障)		自分の学力の伸びを自覚し、学び続ける子どもを育てるために	引津小学校	健康福祉センター「ふれあい」	志摩庁舎
第4分科会 (特別支援教育)		いっぱいのかかわりの中で子どもたちの確かな成長を	福吉中学校	深江公民館	深江公民館
第5分科会 (地域と食育)		地域の方々とのふれあいを通して、子どもたちの感謝の心を育む	雷山小学校 雷山校区のみなさん	健康福祉センター「あごら」	健康福祉センター「あごら」

9時から12時まで

午後の部
講演会（会場：伊都文化会館）
13時30分から
手話通訳と要約筆記があります

安心してここで暮らし続けるための講演会
誰でも一人になつたら「おひとりさま」になります。
おひとりさまの老後だって、自分の持ちよう、周りの考え方によつては、ステキに輝くはず。
安心して、ここで暮らし続けるコツを身に付けましょう。どなたでも参加できます。



子どもたちも集い、お年寄りと交流する